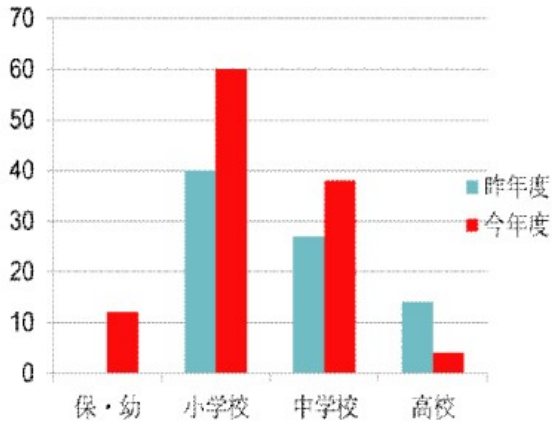
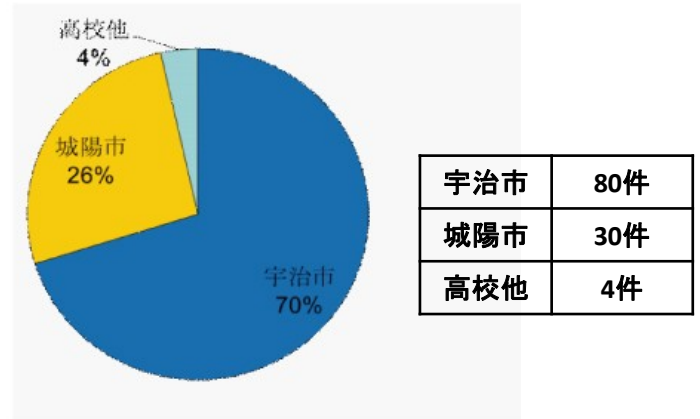


～1学期の相談状況～

【校種別相談件数】



【地域別相談件数】



今学期は宇治市、城陽市の小・中学校および支援対象の高等学校から114件の相談を頂いています(7月16日現在)。今学期の特徴としては、中学校の相談依頼の増加、就学前の相談依頼の増加、相談の多様化、保護者発信の依頼の増加などがあげられます。今後も継続的に相談を進めながら、保護者の方・学校と一緒に支援の在り方について考えていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

～夏季研修会(子どもの見方教室)のお知らせ～

今年度も夏季研修会「子どもの見方教室」を開催します。申込用紙はホームページ内にアップしておりますので、7月23日までにFAX等にてお申込み下さい。

7月30日(火) 14:00～『子どもの“見え方”と教室でできる支援の工夫』
(講師：京都府スーパーサポートセンター視覚担当 森上和氏)

【内容】

「視力」と「視覚」について。早期発見、支援の大切さについて。保育、教育場面で想定される困難さと手立てについて。支援グッズの紹介。等

8月6日(火) 14:00～『自閉症スペクトラムの障害の基礎理解と実践報告』
(宇治おうばく病院 生活機能回復部医長・精神保健指定医 沢井 真樹氏)

【内容】

自閉症スペクトラム障害の基礎理解。成人期から見て学齢期に大事にしたいこと。宇治支援学校の小・中・高・自立活動部が行っているライフステージに合わせた実践報告。等

※会場は、いずれも府立宇治支援学校です。